

発 言 通 告 書

次のとおり発言の通告をいたします。

令和7年11月14日

議長



7.11.14

御殿場市議会議長様

御殿場市議会議員 2番 森 順

8時30分

発言の種別 代表質問 一般質問 一括質問 一括答弁方式 一問一答方式 ※ 選択制

質問事項1 学校給食を通した食育の現状と今後の方向性について

具体的な内容 本市は第2次御殿場市食育推進計画に基づき、学校給食を通じた食育を行っている。学校給食課をはじめ、教育現場において様々な努力がなされているが、各種施策の情報共有・活用等において、更なる改善の余地があると思われる。学校給食における食育について、本市の現状と今後の取り組みについて伺う。

質問

- 1 本市の学校給食を通じた食育の取り組みについて
- 2 学校給食と地産地消の推進について
- 3 食文化継承の推進について
- 4 給食時間を「食育の授業」として位置づける提案について
- 5 今後の方向性と取り組みについて

発言の種別 代表質問 一般質問 一括質問 一括答弁方式 一問一答方式 ※ 選択制

質問事項2 カタカナ用語・アルファベット略語の濫用と市民理解の促進について

具体的な内容 本市の会議資料や広報文書では、カタカナ用語やアルファベット略語が多く使用されている。国際的な共通言語として、便利かつ簡潔であるという利点がある一方で、市民、特に高齢者には理解困難な場合がある。分かりやすい言葉による、市民に開かれた行政運営の現状と今後の取り組みについて伺う。

質問

- 1 カタカナ用語・アルファベット略語の使用実態について
- 2 行政と住民との間に、誤解や理解不足が生じる懸念について
- 3 本市が作成した「公用文の作成 用字・用語」の周知・徹底の現状について
- 4 用語集の作成、注釈や併記ルール、使用指針策定等の施策導入について

発 言 通 告 書

次のとおり発言の通告をいたします。

令和7年11月14日

議長



御殿場市議会議長様

御殿場市議会議員 7番 小林 昌美

2
7.11.14

午前

8時 44分

発言の種別	代表質問・一般質問(一括質問一括答弁方式)一問一答方式)※選択制
-------	----------------------------------

質問事項1 保育行政の現状と課題について

具体的な内容 御殿場市は、これまで様々な保育施策を展開してきた。その中には、第2子以降の保育料及び副食費の無料化など、市独自の取り組みとして実施している保育施策もある。今後も、御殿場市独自のより手厚い子育て支援策の展開を期待し、以下について質問する。

質問

1 これまでの保育施策について

2 第2子以降の保育料及び副食費の無料化の評価について

3 保育行政の課題について

発言の種別	代表質問・一般質問(一括質問一括答弁方式)一問一答方式)※選択制
-------	----------------------------------

質問事項2

具体的な内容

質問

1

2

3

4

5

発 言 通 告 書

次のとおり発言の通告をいたします。
令和7年11月14日

議長



3
7.11.14

御殿場市議会議長様

御殿場市議会議員 14番 中島 宏明

午時 50分

発言の種別 代表質問・一般質問(一括質問一括答弁方式)一問一答方式)※ 選択制

質問事項1 御殿場市における自衛隊との共存共栄について

具体的な内容 御殿場市には、昭和35年から「駒門・板妻・滝ヶ原駐屯地」が逐次発足し、市面積の約3分の1を占める本州最大規模の「東富士演習場」がある。駐屯地発足後65年が経過し、御殿場市に居住する自衛隊員及び退職等をされ、移住・定住した自衛隊関係市民が数多くおられ、地域に溶け込んでいる。正に自衛隊のまち、御殿場市である。市制施行後70年のうち、65年を自衛隊と共に発展してきた御殿場市として、自衛隊との共存共栄について伺う。

質問

- 1 これまでの御殿場市と自衛隊との共存共栄の歴史及び現状について伺う。
- 2 自衛隊が所在することによる、御殿場市への影響について伺う。
- 3 「自衛隊総合サポート窓口」の内容について伺う。

発言の種別 代表質問・一般質問(一括質問一括答弁方式)一問一答方式)※ 選択制

質問事項2

具体的な内容

質問

1

2

3

4

5

発 言 通 告 書

次のとおり発言の通告をいたします。

令和7年11月14日

議長



7.11.14
午後 4時

御殿場市議会議長様

御殿場市議会議員 18番 勝又 正人

午時 56分

発言の種別

代表質問・一般質問(一括質問一括答弁方式) 一問一答方式※ 選択制

質問事項1 空き家対策の現状と今後の取り組みについて

具体的内容 この一年、本市の空き家対策は大きく進展した。国の特別措置法の改正を受け、本市でも3月に空家等対策計画を改訂し、窓口を実質的に一本化して相談体制を強化してきた。空き家対策が「体制整備の段階」から「実効性を高める段階」へ進むに当たり、現状と今後の取り組みについて伺う。

質問

- 1 法改正に伴う定義・認定の変化について
- 2 空き家バンク制度の課題と改善策について
- 3 連携協定の有効活用と成功モデルの創出について
- 4 空き家対策の今後の取り組みについて

発言の種別

代表質問・一般質問(一括質問一括答弁方式) 一問一答方式※ 選択制

質問事項2

具体的な内容

質問

1

2

3

4

5

発 言 通 告 書

次のとおり発言の通告をいたします。

令和7年11月14日

議長



御殿場市議会議長様

御殿場市議会議員 12番 高村 芳章

5
7.11.14

9時06分

発言の種別

代表質問・一般質問(一括質問一括答弁方式)一問一答方式)※選択制

質問事項1 リチウムイオン電池の適正な回収について

具体的内容 近年、全国的にリチウムイオン電池やモバイルバッテリーが原因とされるごみ収集車や処理施設の火災が相次いでいる。本市においても、誤って一般ごみに混入されることによる火災等の危険があることから適切な回収体制の強化について伺う。

質問

1 本市におけるリチウムイオン電池の回収の現状と課題について

2 リチウムイオン電池回収に関する市民からの声について

3 回収ボックスなど設置場所の拡充や周知啓発、事業者との連携について

4 リチウムイオン電池の回収の危険性の市民周知と安全性確保について

発言の種別

代表質問・一般質問(一括質問一括答弁方式)一問一答方式)※選択制

質問事項2

具体的な内容

質問

1

2

3

4

5

発 言 通 告 書

次のとおり発言の通告をいたします。

令和7年11月17日

議長



御殿場市議会議長様

御殿場市議会議員 10番 池谷 晴一

6
11月17日
午後
株式会社

9時37分

発言の種別 代表質問・一般質問(一括質問一括答弁方式)一問一答方式※選択制

質問事項1 ハンセン病に係る施策の推進について

具体的な内容 東海、北陸地区唯一2つのハンセン病療養施設を有する本市は、ハンセン病患者が受けた差別、迫害、人権侵害の歴史を後世に継承し、入所されている方々と共に共生する福祉のまちづくりを進めなければならない。その推進施策について伺う。

質問

- 1 ハンセン病に係る人権教育、啓発活動等の現状について伺う。
- 2 ハンセン病療養施設所在自治体としての福祉のまちづくりについて伺う。
- 3 ハンセン病問題基本法に係る市の取り組みについて伺う。
- 4 国立駿河療養所に係る施策について伺う。
- 5 国立駿河療養所将来構想の実現について伺う。
- 6 ハンセン病に係る施策推進のリーダーシップについて伺う。

発言の種別 代表質問・一般質問(一括質問一括答弁方式)一問一答方式※選択制

質問事項2

具体的な内容

質問

1

2

3

4

5

発 言 通 告 書

次のとおり発言の通告をいたします。

令和7年11月17日

議長



御殿場市議会議長様

御殿場市議会議員 16番 勝間田 博文

7.11.17

保存年

13時09分

発言の種別 代表質問・一般質問・一括質問・一括答弁方式・一問一答方式※選択制

質問事項1 自治体フロントヤード改革（窓口DX）の推進について

具体的な内容 「行かない・書かない・待たない」窓口の充実を目指し、当市も自治体フロントヤード改革（窓口DX）を段階的に推進している。一方、市民の方々の状況も千差万別である。老若男女、世代、国籍や生活環境等々、多種多様な状況下にある。

今後、更なる市民サービスの向上を多角的に図る必要があるため、以下伺う。

質問

1 自治体フロントヤード改革の取り組みの経緯（意義）について

2 自治体フロントヤード改革の現状について

3 ライフィベントのワンストップ手続きについて

4 今後の取り組みの展開について

発言の種別 代表質問・一般質問・一括質問・一括答弁方式・一問一答方式※選択制

質問事項2 自然環境等に配慮した再生可能エネルギーの導入推進について

具体的な内容 現在、世界的に地球温暖化の影響が顕著になってきている。もちろん、日本全国でも、かつて経験したことのない災害も発生している。当市においても、今後市民の方々が、安心安全な生活を享受するためには、様々検討しなければならないことも山積している。今後、市民の方々が一層幸福感を増加させる一助のためにも、以下伺う。

質問

1 再生可能エネルギーの導入状況について

2 再生可能エネルギー発電事業に係る条例整備について

3 条例整備に向けた多角的な視点での検討について

4 今後の展望について

発 言 通 告 書

次のとおり発言の通告をいたします。

令和7年11月17日

議長



8
7.11.17

御殿場市議会議長様

御殿場市議会議員 20番 神野 義孝

13時18分

発言の種別 代表質問・一般質問(一括質問一括答弁方式)一問一答方式※選択制

質問事項1 クマ対策について

具体的内容 全国でクマの出没数及び人的被害が過去最多となり深刻な状況である。本市及び周辺市町においてもクマの目撃情報が多く、住民・アウトドア利用者・観光客等の不安が大きい。人の生活圏への出没防止及び出没時の緊急対応等によりクマ被害の防止が喫緊の課題である。そこで、本市のクマ対策について伺う。

質問

- 1 クマの目撃情報の情報提供について伺う。
- 2 住民等への注意喚起について伺う。
- 3 猿友会員及びクマの駆除スキルを持った人材の状況について伺う。
- 4 クマ対策における警察等との連携について伺う。

発言の種別 代表質問・一般質問(一括質問一括答弁方式)一問一答方式※選択制

質問事項2

具体的な内容

質問

1

2

3

4

5

発 言 通 告 書

次のとおり発言の通告をいたします。

令和7年11月17日

議長



7.11.17

御殿場市議会議長様

御殿場市議会議員 6番 芹澤 勝徳

13時42分

発言の種別 代表質問・一般質問(一括質問一括答弁方式) 一問一答方式※ 選択制

質問事項1 本市医療圏における産科医療について

具体的な内容 我が北駿地域は、県内でもとりわけ医療資源が乏しい弱な地域であり、医師不足や急性期医療の市外依存、また、県境という地域特性から厳しい医療環境に置かれている。中でも分娩を担う医療機関は限られており、妊産婦の半数が市外医療機関へ頼らざるを得ない状況が常態化している。こうした現状を踏まえ、地域の未来を支える“安心して産み育てられるまち”実現のため、以下の4点について伺う。

質問

- 1 市独自の分娩機能支援について
- 2 産科医・助産師確保のための、市が担える“定着支援”的強化について
- 3 妊産婦への市独自支援の強化について
- 4 共立産婦人科医院の老朽化に関する課題と市民の切実な要望について

発言の種別 代表質問・一般質問(一括質問一括答弁方式) 一問一答方式※ 選択制

質問事項2

具体的な内容

質問

1

2

3

4

5

発 言 通 告 書

次のとおり発言の通告をいたします。

令和7年11月17日

議長



御殿場市議会議長様

御殿場市議会議員 5番 後藤 真弥

10
7.11.17
保存

13時5分

発言の種別 代表質問・一般質問(一括質問一括答弁方式)一問一答方式※選択制

質問事項1 富士山Gコインについて

具体的な内容 富士山Gコインは、登録者数は市民の約3分の2にあたる5万5千人を超える、経済波及効果も42億円を突破した。普及局面から定着局面へと移行しつつある。大手決済事業者との差別化や地域循環性の向上が重要と考え、以下を伺う。

質問

- 1 利用状況の振り返り
- 2 大手決済事業者との差別化について
- 3 地域循環性の向上について
- 4 富士山Gコインの今後について

発言の種別 代表質問・一般質問(一括質問一括答弁方式)一問一答方式※選択制

質問事項2

具体的な内容

質問

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

発言通告書

次のとおり発言の通告をいたします。

令和7年11月17日

議長



7.11.17

御殿場市議会議長様

御殿場市議会議員 1番 高木 理文

15時58分

発言の種別 代表質問・一般質問(一括質問一括答弁方式)一問一答方式※選択制

質問事項1 ロケット砲訓練等への対応について

具体的な内容 東富士演習場を使用した初めてのロケット砲訓練が10月7日の自衛隊に続き、27日には米軍により行われた。生活産業道路である国道469号を通行規制するという前例のない訓練となった。地元は「今回限り」の条件を付けて訓練を認めたが、今後も訓練の常態化、基地負担の強化が懸念される。

質問

- 1 今回のロケット砲訓練について伺う。
- 2 国産スタンド・オフ・ミサイル配備計画について伺う。
- 3 東富士演習場使用協定と住民の安全・安心を守る対応について伺う。

発言の種別 代表質問・一般質問(一括質問一括答弁方式)一問一答方式※選択制

質問事項2 こども誰でも通園制度への本市の対応について

具体的な内容 来年度から始まる「こども誰でも通園制度」は、保護者の就労状況を要件とせず、6ヶ月から満3歳未満の保育所等に通わない乳幼児が通園できる制度である。試行的事業を行っている自治体からは、子どもの安全・安心が保障されるのか、また、保育所等預かる側の負担が大きいなどの課題が指摘されている。

質問

- 1 制度の概要について伺う。
- 2 子どもの安全・安心にとっての課題について伺う。
- 3 保育の現場にとっての課題について伺う。
- 4 安全に事業を行うために自治体の果たす役割について伺う。

発 言 通 告 書

次のとおり発言の通告をいたします。

令和7年11月18日

議長



御殿場市議会議長様

御殿場市議会議員 3番 阿久根 真一

10
7.11.18

10時30分

発言の種別 代表質問・一般質問(一括質問一括答弁方式)一問一答方式※選択制

質問事項1 新図書館整備事業について

具体的な内容 現在の図書館は開館から44年が経過し、老朽化による耐震不足・雨漏りなどに対する安全性の確保、利用者ニーズの多様化などから、新たな図書館建設に向け、構想計画がスタートした。新図書館については、市民の声なども多く反映され、その開館を待ちわびる一方で、事業費が計画当初から大幅に膨らんでいることから、本市の人口規模や減少傾向にある利用者数から見る社会教育施設への投資の妥当性について質問を行う。

質問

- 1 図書館の果たしてきた役割と期待するもの
- 2 新図書館建設費の推移について
- 3 施設運営管理費と事業費全体について

発言の種別 代表質問・一般質問(一括質問一括答弁方式)一問一答方式※選択制

質問事項2

具体的な内容

質問

1

2

3

4

5